

個人調書（様式1）記載要領

- 1 「履歴書」の「性別」欄は、男・女のどちらかを○で囲んでください。また、写真は6か月以内に撮影したものを貼付してください。
- 2 「学歴」欄は、大学、短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業又は修了の学歴を有する者は、これらの学歴のすべてについて記入し、その他の者は、最終学歴について記入してください。
 - ア 学位、称号、資格（医師、看護師、教員等）についても同欄に記入してください。この場合、登録番号も付記してください。
 - イ 外国の資格については資格名を特に正確に記入し、その資格の内容について併記してください。
 - ウ 博士課程の修了要件をすべて満たし、未だ博士の学位を取得していない者の学歴は、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。
 - エ 大学の別科、専攻科については「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に記入してください。また、外国留学については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。
- 3 「職歴」欄には、職歴のすべてについて記入し、職名、地位等についても明記してください。
 - ア 各職歴について、在職期間が明確になるように記入してください。
 - イ 現職については必ず「現在に至る」と明記してください。
 - ウ 自営業、主婦、無職等についても省略しないで記入してください。
 - エ 大学の教員の職歴は、主な担当科目を括弧で付記してください。
 - オ 担当科目に直接関係のある職歴については、できるだけ具体的に記入してください。
(例 看護学科の教員で看護師経歴のある者の当該看護師時の勤務病棟等)
- 4 「学会及び社会における活動等」欄には、本人の専攻、研究分野等に関連した事項について記入してください。なお、所属学会名は省略せず正確に記載し、当該事項に期間がある場合には、その期間も記入してください。
- 5 「職務の状況」欄には、記入日現在における職務の状況を記入してください。
 - ア 教員以外の者の場合については、「勤務先」「職名」欄のみ記入するとともに、現在の職務内容を「備考」欄に簡潔に記入してください。
 - イ 「毎週担当授業時数」欄は、担当授業科目ごとに前期、後期、通年及び集中講義の別を明示し、計もそれぞれに分けて記入してください。また、集中講義の場合は総時間数を記入してください。
なお、実験・実習やオムニバス方式による授業など、学期の一部の期間を担当する場合は、担当時間数を通年の時は30週、半期の時は15週で除した時数を記入してください。
(四捨五入により小数点第1位まで記載)
- 6 「本学での教育研究に対する貢献及び抱負」欄には、本大学校での勤務に当たり、教育・研究について貢献できる内容を記入してください。また、抱負なども自由に記入してください。

教育研究業績書（様式2）記載要領

1 「著書、学術論文等の名称」欄には、著書・論文等を以下の順で適切に区分し、それぞれ年月順（現在→過去）に番号を付してください。

「著書（学位論文を含む）」、「学術論文」、「研究紀要」、「国際会議発表」、「国内学会講演論文集」、「解説・総説」、「特許」、「その他（上記以外のもの）」

2 学位論文については、「著書、学術論文等の名称」欄の論文題目の後にその旨明確に記入し（例：（修士論文）、（博士論文））、「発行又は発表の年月」欄に学位を授与された年月を、「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」欄に大学名を記入してください。

3 「単著・共著の別」については、著書又は論文について、単独で執筆した場合は「単著」と記入し、複数の者が執筆したもの及び共同研究論文については、「共著」としてください。

また、一冊の本を数人で執筆した場合、当該部分は単著であっても、共著として整理してください。

4 著書、学術論文等で発行又は学会誌等での印刷予定のものについては、その旨を明記し、証明書を添付してください。ただし、投稿予定及び口頭試問の予定については、記入しないでください。

【証明書の記入例】

ア 著書等の名称（共著の著書等の場合は、著書等が掲載される書籍の名称も記入してください。）

イ 著書等の執筆者名

ウ 出版予定年月

エ 出版先の名称及び責任者の氏名、証明印

5 論文が発表された学会誌等は、その名称の他、巻・号・掲載ページまで記入してください。

6 「概要」欄には、著書、学術論文等の概要及びページ数について、各著書、学術論文等ごとに少なくとも200字で具体的に記入してください。

なお、共著の場合は、著書、学術論文等の全体の概要及び本人の担当部分（概要及び掲載ページを示してください。）を明記し、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順（例：編者△△△、分担執筆○○○、□□□）に記入してください。ただし、本人の担当部分を抽出するのが困難な場合には、その理由を明記してください。また、筆頭論文である場合は、その旨明記してください。

7 概要は、原則として、日本語で記入してください。外国語で記入する場合は、和訳を添付してください。